

子ども・若者 自分の力でのびでていけ “心豊かに たくましく”～地域みんなが応援隊～



# 青少年しまね

No. 102 令和3年(2021)3月

青少年育成島根県民会議

〒690-8501

松江市殿町1 県庁青少年家庭課内

TEL : (0852)-22-6255

FAX : (0852)-22-6045

HP : <https://www.shimane-youth.gr.jp>

E-mail : nobinobi@shimane-youth.gr.jp

Facebook : 青少年育成島根県民会議

LINE : @942myvsn



P.4 少年の主張島根県大会



街頭啓発活動



P.3 市町村民会議情報交換会



P.11 しまニッコ！県民運動



P.12 ここのは大賞



P.6 しまね家庭の日





## 「間」の拡大

青少年育成島根県民会議 会長 高橋 憲二

近年「健康と病気」、「若さと老い」、そして「健常と障害」という二分律の維持ができなくなっています。

たとえば、健常と障害という対立図式も、確たるものではなくなりつつあります。健常と障害の中間に位置する、もっと多様な生きづらさのかたちがあることが、多くの人に実感されてきました。アスペルガ症候群、知的発達の全般的遅れを伴わない発達障害が認知され、その数は小中学生だけでも全生徒数の 6.5% (60万人相当) とみなされています。学校でのストレスが広がり、また家族間の軋轢から体調不調やパニック障害などの精神不調を訴え、結果として不登校になる子どもたちも増えています。そうしたことは誰にでも起こりうることになってきました。

いわば障害が普遍化していく流れは、障害の定義の見直しにつながっています。それは、障害を個人に帰属する「医学モデル」から、社会の条件が整わないことが障害を顕在化させると考える「生活モデル」(「社会モデル」)へ視点を移していくことにはなりません。

今の時代、個人を健常者と障害者にはっきりと区分することは、積極的な意味を持ちません。所得力、体力、学歴など様々な条件を満たした「強い個人」となることが「標準」であり健常者の姿だとみなしてきました。そして「弱い個人」や「障害者」は、そのような「強い個人」「標準」に近づくために「治療」を施す、あるいは教育訓練を行うという目標を設定してきました。でも今は、こうした枠組み「医学モデル」から解放されることが求められています。

「生活モデル」の視点からすれば、身体とこころの状態にかかわらず、すべての人が生活できる環境の実現こそが課題となります。つまり子どもたちの生活の場で、教育の場で、遊びの場で、地域社会の場で生きづらさをなくすために環境の整備をしていくことが大切なのです。具体的には、学校のプラットホーム化、学習支援の場や居場所づくりをすることです。

人が変われば子どもも変わる。コロナ禍の中、いまこそ私たちの価値観、教育観を変え、子どもが生きづらさを感じることのない社会へと変えていくときではないでしょうか。

## 令和2年度 青少年の自立を促す場づくり支援事業 助成団体の紹介

この事業は、県民会議の活動に賛同し、推進していくとする青少年自身や大人、それに関わる団体が、青少年の自立を促す場づくりを行う活動について助成し、その成果を県内に広報することで青少年の地域活動の普及・啓発を図ることを目的とした事業です。令和2年度に補助金を交付した団体の事業を紹介します。

### NPO法人 KEYS (松江市)

松江市の乃木・忌部地区に住む高校生18人が、「高校生になっても地域のために活動したい」という想いをもって設立した様々な地域活動を行うNPO法人

#### ◆未来リュニオン（中学生のための高校説明会）

コロナ禍の中、進路を考える機会が減っている中学生のために、市内高校6校（南・北・農林・商業・工業・開星）の生徒による高校説明会を行いました。中学生の興味関心に沿ったこと、高校生だからこそ伝えられること（食堂等の学校設備、他校との良い違い・良くない違い等）を中心に説明したので、学校が行うものとは一味違った高校生独自の説明会になったと思います。説明が終わった後には、各高校ごとにブースに分かれて質問コーナーを開きました。和気あいあいとした雰囲気の中、中学生が自分の興味ある高校について、熱心に調べていました。

#### ◆松江湖南学園地域リーダー育成研修会

毎年、乃木・忌部地区の青少協により開催されている研修会を、KEYS のメンバーが参加し、アイデアを出すことによって中学生・高校生・地域の大人たちがより仲を深められるような内容にして開催しました。アイスブレイクで参加者が打ち解けあった後、グループに分かれて地域に関するテーマから1つを選び、グループごとにまとめて発表しました。初めはみんな緊張している様子でしたが、意見を出し合ううちに地域への考えを深められ、テーマについて新たな視点から考えることが出来ました。発表では中学生が中心となり、参加者の前で堂々と発表していました。



未来リュニオンの様子



松江湖南学園地域リーダー育成研修会の様子

# 令和元年度 青少年育成島根県民会議表彰

地域で活発な実践活動を展開している青少年個人、団体・グループ、指導者等を表彰しました！

県民会議では、青少年健全育成の推進に貢献した方や、団体・グループを毎年度表彰しています。例年、5月に開催する総会に合わせて表彰式を行っておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため総会が書面決議となりましたので、表彰状と記念品の送付に替えさせていただきました。令和元年度受賞者を紹介します。

## 【青少年の部】

- |                         |                       |
|-------------------------|-----------------------|
| 池田 愛鈴 さん（松江市立第二中学校）     | 川津児童クラブにおけるボランティア体験活動 |
| 森山 颯太 さん（松江市立第二中学校）     | 川津児童クラブにおけるボランティア体験活動 |
| 北村 美咲 さん（出雲農林高等学校）      | 伊波野地区におけるボランティア活動     |
| 今井 敬人 さん（島根県立大学出雲キャンパス） | 地域における青少年の健全育成活動      |
| 吉武 佳音 さん（島根県立大学出雲キャンパス） | 地域における青少年の健全育成活動      |

受賞おめでとうございます！

## 【青少年団体・グループの部】

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| しまね防犯サークルS C O T（浜田市） | 地域における防犯ボランティア活動 |
| 田所剣道スポーツ少年団（邑南町）      | 剣道を通じた青少年の健全育成活動 |



## 【青少年指導者の部】

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 橋本 任功 さん（松江市） | 定金千代子 さん（益田市） |
| 吉岡 利雄 さん（松江市） | 西田 秀雄 さん（益田市） |
| 角田 一雄 さん（松江市） | 大塚 隆雄 さん（安来市） |
| 永見 幸夫 さん（出雲市） | 樋口 誠 さん（津和野町） |

## 令和2年度 全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表島根県大会

令和2年度 全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表島根県大会が令和2年10月15日（木）島根県立宍道高等学校武道場で開催されました。県内各高等学校の定時制・通信制に通う生徒9名が、学校生活や日常生活を通して感じた思いを自分の言葉で堂々と発表しました。上位入賞者をご紹介します。

- |                                 |                |
|---------------------------------|----------------|
| 第1位（県民会議会長賞） 「高校生活で得たもの」 T・R さん | 浜田高等学校 定時制4年   |
| 第2位 「後ろを振り返ること」 U・H さん          | 浜田高等学校 通信制     |
| 第3位 「前を向いて挑戦」 高橋 希久 さん          | 松江工業高等学校 定時制1年 |



## 令和2年度 市町村民会議情報交換会

県内19市町村に設置されている市町村民会議と県民会議との交流を深め、連携を進めることを目的に情報交換会を開催しました。会では各市町村民会議が抱えている課題の整理やその解決方法、県民会議と連携できること等を話し合いました。（「テーマ：地域力を生かした青少年育成活動の活性化」）

- 【東部会場】 令和2年10月19日（月） 出雲市役所 3階庁議室  
【西部会場】 令和2年10月26日（月） いわみーる 401会議室  
【隠岐会場】 令和2年10月28日（水） 隠岐島文化会館 小会議室

テーマ：  
地域力を生かした  
青少年育成活動の活性化



各市町村民会議の紹介の後、県民会議の取り組みについてお話ししました。

イーゼルを使ったワークショップ。参加者がグループに分かれて意見交換をします。

今は各団体の活動で精一杯…  
連携したくてもなかなか難しい！との声も…

# 令和2年度 少年の主張島根県大会

今年度で49回目を迎えた「少年の主張島根県大会」は、県内13の地区大会から選出された17名の中学生が、日常生活で考えたり感じたりしたことや体験に基づく意見、社会の中で自分の果たす役割などを自分の言葉で力強く堂々と発表しました。新型コロナウイルス感染症対策として、密を避けるために動画審査となりました。

県知事賞1名、県教育委員会教育長賞1名、県警察本部長賞1名、県民会議会長賞1名、審査員特別賞2名、優秀賞11名を選び、県知事賞1名を県代表として「少年の主張全国大会」に推薦しました。

## <大会概要>

日 時：令和2年9月29日（火）  
10:50～15:00  
会 場：テクノアークしまね  
中会議室  
主 催：青少年育成島根県民会議  
島根県中学校長会  
(主管：松江市中学校長会)  
独立行政法人  
国立青少年教育振興機構  
共 催：松江市教育委員会



高橋会長あいさつ



審査会の様子



動画視聴の様子

令和2年度  
少年の主張  
島根県大会  
第49回 島根県少年弁論大会(動画審査会)  
一般の方の聴講は出来ません

中学生の今言葉で伝えたいことがあります

県内各地区大会から選出された17名の中学生が家庭、学校、地域でのかかわりの中で日々考えていることや体験を発表します。

日時 令和2年 9月29日(火) 10:50～15:00 場所 テクノアークしまね 中会議室  
〒690-0816 松江市北畠町1番地  
主催：青少年育成島根県民会議、連携県中学校長会(主管：松江市中学校長会)、独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
共催：島根県、島根県教育委員会、島根県警察本部、松江市、松江市青少年成長実績表彰委員会、島根県PTA連合会  
問い合わせ ☎ 青少年育成県民会議 TEL 0852-22-6255 FAX 0852-22-0405 E-mail: noboribohshimanaga-youth@gmail.com Facebook「青少年育成県民会議」  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、動画審査会形式で行います。一般的の聴講は出来ませんのでご了承ください。  
なお、各地区代表の中学生の発表は県内のケーブルテレビで後日放送される予定です。

## 令和2年度「少年の主張島根県大会」審査結果表

賞 名	演 題	地 区	学 校 名	学 年	氏 名
島根県知事賞	「らしさ」を輝かせる(生き方)	松江	松江市立宍道中学校	3	たけだ 武田はぐみ
島根県教育委員会教育長賞	国境線とは？(国際交流、将来の夢)	浜田	浜田市立旭中学校	3	いなだ 稲田嘉苑
島根県警察本部長賞	つながっている(自己改革)	鹿足	津和野町立津和野中学校	2	いのうえ 井上正幸
青少年育成島根県民会議会長賞	変化する者(生き方の指針)	隠岐	海士町立海士中学校	2	なかむら 中村詩
審査員特別賞	自分は一つだけの花(個性の尊重、相互理解)	出雲	出雲市立河南中学校	1	いしきら 石倉謡
//	見えない凶器(言葉)	仁多	奥出雲町立仁多中学校	3	かづべ 勝部瑞穂
優秀賞	あなたと私ではんぶんこ(人権・いじめ問題)	松江	松江市立玉湯中学校	2	やまだ 山田楓
//	私の「学び」革命(「学び」の再発見)	松江	松江市立第二中学校	3	まつお 松尾琴美
//	自分の中の正しさを(生き方)	安来	安来市立第三中学校	3	わたなべ 渡部花音
//	私を変えてくれた合唱部(前向きな生き方)	出雲	出雲市立第二中学校	3	うづ 宇津花香
//	私にできること(地域社会)	雲南	雲南省立海潮中学校	3	ふくま 福間香歩
//	ひろがるキッカケ(食物アレルギー)	飯石	飯南町立赤来中学校	2	ありた 有田美乃里
//	時代の変化(伝統を守る)	大田	大田市立大田西中学校	2	いど 井戸萌恵
//	好きになることは素晴らしい(自己理解・他者理解)	江津	江津市立江東中学校	2	しまだ 島田らむ
//	想いを見る(人権の尊重)	邑智	川本町立川本中学校	3	おのみ 大海那都
//	思いをカタチに(郷土愛、地域の魅力)	益田	益田市立中西中学校	2	よした 豊田ちな
//	伝える(家族)	益田	益田市立美都中学校	3	てらど 寺戸陽渚

## 島根県知事賞

### 「らしさ」を輝かせる

松江市立宍道中学校 3年

たけだ  
武田はぐみ さん



少年の主張全国大会に中国・四国ブロック代表として出場し、審査委員会委員長賞を受賞されました。令和2年12月25日(金)に丸山知事に受賞を報告されました。

「それ、すごくかわいい。」

そう言って、うれしそうに母が見ているのは私の絵でした。私は自分の絵が好きではありませんでした。脳性麻痺という障がいのため、手足が動かしづらく、頭の中にきれいな完成図があっても、どうしても線がゆがんでしまうのです。学校の授業で絵を描く時も、上手く描ける気がしませんでした。真っ白なままの画用紙と、いつまでも見つめ合っていたのを覚えています。母が眺めている絵は、当時小学六年生だった私が中学校の部活動体験で描いたものでした。私は自分の絵を見て、「また、うまく描けなかったな。」と落ち込んでいました。ところが母は、その絵を見るなり、「すごくかわいい。」と言うのです。それ以上ないほどの笑顔でよく絵を見るのです。私は何だか恥ずかしくなりました。同時にこの絵のどこがいいのだろうと不思議に思いました。それから母は、「はぐの絵、イベントに出してみない?」と言うのです。母はものづくりの仕事をしていて、時々イベントに出店しています。そこで、母の作品の隣に私の絵を出してみないかというアイデアでした。私は、思いもよらない提案に驚きました。でも、とてもうれしかったです。その日から私は絵を描き始めました。しかし、どの絵にも自信はありませんでした。いつも、これでいいのだろうかと思ってしまうのです。よく分からぬ不安でいっぱいでした。そんな胸の内は明かさず、あのうれしそうな母の顔を見ることで、自信のなさをごまかしていたのです。

そして、イベント当日。個性あふれる作品が至る所に並んでいました。他の人の作品を見て、すごいなあと思うばかりの私。でも、気がつけば目の前に、私の絵を幸せそうに見てくれる人や、手に取ってくれる人がいたのです。私はその時、初めて気がつきました。絵を上手に描こうとする必要はない。自分らしく描けばいいんだと

いうことに。私はそれまで、絵は上手に描かなければいけないものだと思い込んでいました。でも、私のゆがんだ線や、いびつな形でできた絵にも魅力や良さがあると知りました。それなら、たとえうまく描けなくてもいい。私の描きたい絵を私らしく描こうと思ったのです。

あれから三年、私は絵を描き続けています。それは、絵を描くことが心の底から楽しいと感じるようになったからです。自分のそのままの絵を好きになったからです。最近は、油絵の具を使って人の顔を描くことが多くなりました。楽しくて、私にしかないイメージを表現できる「絵」という世界にわくわくしています。私は、自分の絵が好きではありませんでした。でも、母やお客さんのお陰で、その絵の中に、「やらしさ」があると知りました。自分と誰かを比べて、下に向いているあなたに伝えたい。あなた自身の好きではないところにも、「あなたらしさ」があります。上手にできないと悔やまないで。その「上手にできない。」の中にあるあなたらしさに気づいてほしい。そこにまだ知らない素晴らしいあなたがいるかも知れません。

五月末、黒人男性が白人の警察官に首を絞められ亡くなるという痛ましい事件がありました。個性の尊重と言ひながら、結局は優劣にとらわれがちな世の中はいつ変わるのでしょうか。外見や国籍など様々な違いを超えて認め合い、互いに尊重し合える社会を実現するそのためには未来を担う私たちが変わるべきではないでしょうか。まずは自分で自分を認めることが大切だと思います。そうすれば、自然と周りの人のことも認められるようになると思うのです。

私はこれからも、私らしく生きていくために絵を描きます。自分を嫌いになっていく人生より、好きになっていく人生を紡いでいきたい。そこで見つけた「らしさ」を輝かすことができる人でありたいです。「らしさを輝かせる」これが今の、そしてこれからの私のテーマです。

県下最大のソリューションネットワークで、皆様のビジネスを+にクリエイト

Credo 創る、その先へ

CreAplus inc. ■本社 〒690-0883 島根県松江市北田町248番地 TEL 0852 21 3476 / FAX 0852 21 3866

その先の“いいね”を目指して ——

印刷会社 黒潮社

PRINT COMPANY KOKUCHOSHA

〒690-0841 松江市向島町182-3  
TEL.0852-21-3409 FAX.0852-21-3554  
E-mail koku@k-pri.co.jp

印刷 黒潮社 検索

**毎月第3日曜日は**

# しまねかていのひ

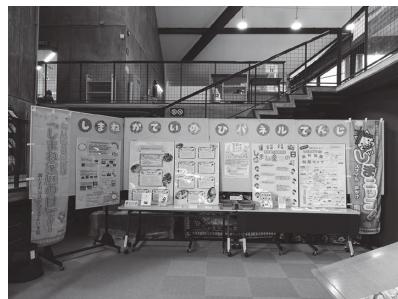


しまね家庭の日は、家庭のあり方を見つめなおし、家族でふれあう時間をつくるために設けられた日です。新型コロナウイルスの影響により我慢の続く毎日ですが、「ステイホーム」は家族で過ごす時間の大切さを見直すきっかけにもなりました。月に一度は家族そろって過ごしてみてはどうですか？

## 「しまね家庭の日」パネル展示

県内3カ所で「しまね家庭の日」パネル展示を開催しました。「しまね家庭の日とは?」「家族の思い出エッセイの過去受賞作品」「協賛施設利用マップ」等のパネルを展示しました。

期日・場所 令和2年10月1日(木)～12日(月)・イオン松江ショッピングセンター  
令和2年11月3日(火)～20日(金)・ゆめタウン江津  
令和2年12月4日(金)～28日(月)・島根県立図書館



## 令和3年度「しまね家庭の日」カレンダーの作成

「しまね家庭の日」カレンダーを作成し、1年間の「家庭の日」の過ごし方を提案しています。

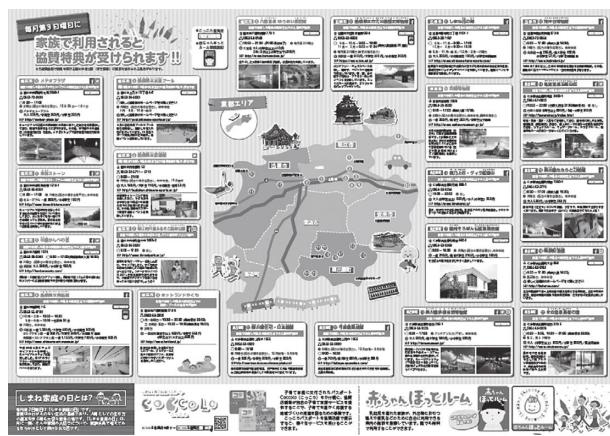
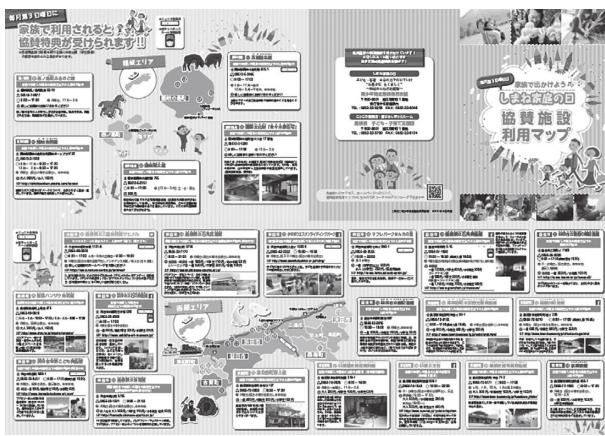
県内の幼稚園、保育所、認定子ども園、小学校、中学校、特別支援学校、高等学校等に配布しました。各施設の出入り口等の人目につく場所に掲示していただくようお願いしています。

「しまね家庭の日」協賛施設利用マップをご利用ください

県内には毎月第3日曜日に家族で施設を利用すると、施設の利用料が割り引かれる等の特典が受けられる協賛施設が44施設あります。（令和2年12月現在）

「しまね家庭の日」協賛施設利用マップでは各施設を詳しくご紹介しています。

こちらのQRコードからマップをダウンロード→



## 「しまね家庭の日」協賛施設利用マップ

## 家族の思い出エッセイ募集

今年度で第3回目となる「家族の思い出エッセイ」を募集しました。「心にのこる、家族の思い出」をテーマに、88作品の応募がありました。入賞14作品のうち、上位3作品をご紹介します。

このエッセイ募集には、「島根写真家協会」様からのご寄付をいただいています。ご支援ありがとうございます。

### 県民会議会長賞

#### 「お弁当の味」 角森 玲子さん

受話器を取って十円玉を入れる。

ジーコロコロ、ジークロコロ…トゥルルルー、トゥルルルー…。

「もしもし」「あ、おじいちゃん！」その日小学校の給食は休みだった。

母に言うのを忘れていた私は、弁当を持ってきてはいない。学校へ来てそこに気づき購買の赤電話から電話をかけたのだ。

「あのね、おじいちゃん、今日お弁当を持ってくる日だったの」そこまで言いかけると祖父は、「よし、わかった、何時までだ」「十二時十五分に昇降口で待ってる」「わかった」と祖父は電話を切った。

四時間目が終わって、私は昇降口で祖父を待った。祖父は自転車でやって来て、「ほら」と布袋を私に渡すとさっさと帰って行った。布袋の中には輪ゴムを掛けた新聞紙に包まれた弁当があった。おじいちゃんが包んだんだな、とすぐにわかった。弁当の蓋を開けると、中身に驚いた。赤と白のかまぼこ、さまたが振りかけてある黄色いいり卵、菜漬けのみじん切りをしご飯と混ぜた菜漬け飯。

おじいちゃんが作ったんだ。赤いワインナーも唐揚げも入っていないけど、そのお弁当はとてもおいしかった。台所に立ったことのない祖父が一所懸命に作ってくれたお弁当。ひと口食べごとに、じーんと胸があつたかくなつた。残さず食べた。ごちそうさま。

おじいちゃん、あの時は本当にありがとう。



### 「家庭の日」賞

#### 「神田神保町」 門脇 孝さん

神田神保町は、古本屋の街。そして、多くの出版社が集まる街。

私は、上京する機会があるたび時間をつくり、この街を歩いて巡る。娘が憧れたこの街を。

娘は、地元の大学に進学すると、小学校で読み聞かせのボランティアをしたり、書評のイベント「ビブリオバトル」で島根県代表として全国大会に参加したり。まさに本と共に歩んだ学生生活。

そんな娘の夢は、神田神保町にある大手出版社の編集者になること。その出版社の入社試験の日。

会場は、当時、東京に単身赴任中であった私の職場の近く。試験終了時刻を見計らって足を運ぶと、スーツ姿で颯爽と会場を後にする学生の一団。都内の有名大学からの応募が多いとは聞いていたが、皆、自信に満ちているように見える。

あれ、娘は？　‥‥いない！　試験、受けなかったのか…

そのとき、誰もいなくなった会場から、一人ぼつんと心細そうに歩いてくる娘の姿。

私を見つけると、一瞬、驚き、そして、普段は見せない無邪気な笑顔。

「えっ？　お父さん、来たの。」

「お疲れさん。近くに刀削麺のうまいお店があるけん、行こう。」

「うん！！」

この日から1年後、病気で急逝した娘。元気だったらどのような人生を歩んだだろうか。

この神田神保町を、編集者として快活に闊歩する娘。

その姿を思い描いて、またこの街を歩いて巡る。

### 「家庭の日」賞

#### 「ぎゅっぎゅの時間」 亀谷 佳美さん

小学1年生の我が子はプチ反抗期も入って素直になれない日も出てきました。

春からお父さんは単身赴任。

その寂しさと小学校入学が重なり、母に怒られる日ばかりで、なんとなく家庭がギスギス。

そこで夏前から取り入れた抱きしめる時間。

子も親も抱きしめ合うことでなんとなく心が落ち着く。

我が家から「ぎゅっぎゅの時間～」とお風呂に入る前に抱きしめ合うことが日課に。

先日、『ぎゅっぎゅの時間』頃にクネクネしながら近寄る我が子。

「フフフ」と笑いながら近寄るが、いつもの「ぎゅっぎゅの時間～」という言葉がない。

母もちょっと意地悪して、何もわからないフリをして、「どうしたの？」と言うと、「わかってるく・せ・に」と。その後はいつも通り抱きしめると嬉しそうにニッコリ。

単身赴任中のお父さんが帰るとみんなで『ぎゅっぎゅの時間』。

家族が離れていても、イライラしていても、家庭が壊れないようにするための大変な『ぎゅっぎゅの時間』は今日も行われています。

※その他の入賞作品は県民会議HPをご覧ください。

# 青少年育成島根県民会議とは？

《青少年育成島根県民会議組織図》

## 1 青少年育成島根県民会議の設立と現状

青少年育成島根県民会議（以下、「県民会議」）は次代を担う青少年が、豊かな心を育み、社会の一員として自立し、心身ともに成長することを願って、昭和41年9月に設立された県民運動団体です。平成28年度に結成50周年の節目を迎えました。50年間の青少年を取り巻く環境の変化は目まぐるしいものであり、県民会議では、今後の青少年育成県民運動の更なる拡充と浸透を図るために、平成29年度に「あり方検討委員会」を設置し、実践活動に取り組む青少年や活動支援者の自由な視点から県民会議のあり方について議論しました。

## 2 青少年を取り巻く状況

青少年の健やかな育成は、全ての大人が取り組むべき重要な課題との意識の高まりから、各地域で様々な主体がその特性を活かし、創意工夫しながら活動しています。一方で、同じ地域でありますながら、お互いの活動をあまり知らない現状があります。また、活動が大人主体の企画になっていたり、活動自体のノウハウや場所、運営資金、スタッフ確保などの情報が少なく、活動の活性化や継続が難しい現状があります。加えて、活動がある程度定着した青少年団体の中には、地域外の団体との交流やコラボレーションすることで、互いに刺激し合い、更なる進化を目指したいと願う団体もあります。

## 3 県民会議が目指す姿

### (1) 「子どもが主役」「地域の子ども・みんなの子ども」への意識改革

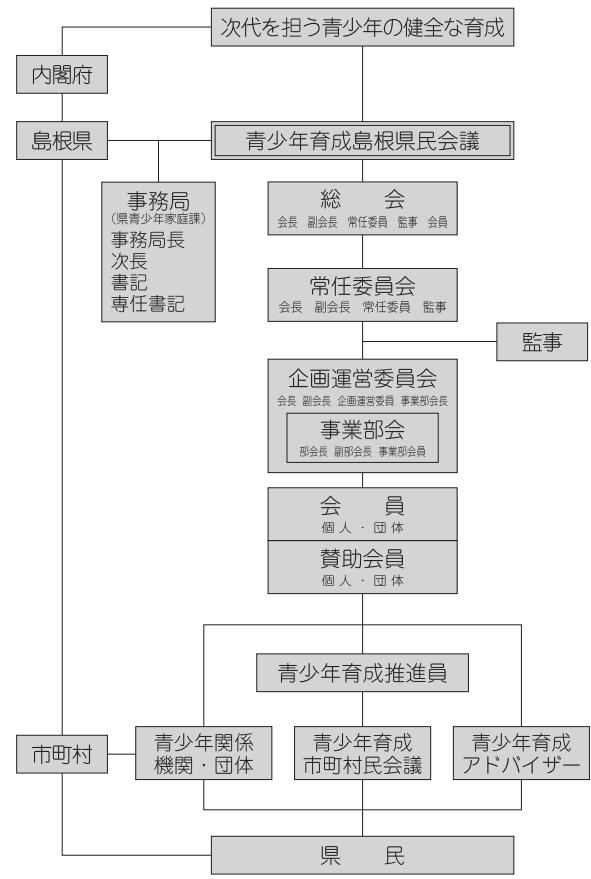
- ・「子どもが主役」という視点での青少年育成活動の実施
  - ・青少年の意見や行動力を、青少年育成や地域活性化に活かす仕組みづくり
  - ・青少年が自由に活動できる居場所づくり
- ・すべての大人が「地域の子ども・みんなの子ども」という意識のもと、県民総ぐるみで青少年を育成する

### (2) 青少年育成活動のプラットホーム的な役割と機能の強化

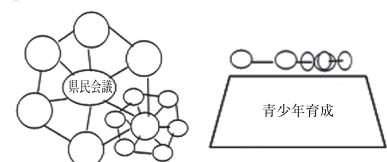
- ・様々な青少年育成活動に関わる機関・団体をつなげ、協働を支援するプラットホーム的な役割と仕組みづくり
- ・「つなぐ・つかむ・つたえる・つくる・つちかう」をキーワードとした事業展開
  - 「つなぐ」…青少年育成団体同士、青少年と地域の大人・企業・機関・団体、県政
  - 「つかむ」…青少年と青少年を取り巻く現状と課題、青少年育成活動の現状と課題
  - 「つたえる（ひろげる）」…青少年育成活動の理念、取組
  - 「つくる」「つちかう」…青少年の主体的活動のための組織や仕組、居場所、協働意識・青少年の現状と課題の把握

### (3) 時代の変化に合わせた定期的な運動の振り返りとブラッシュアップ（磨き上げ）

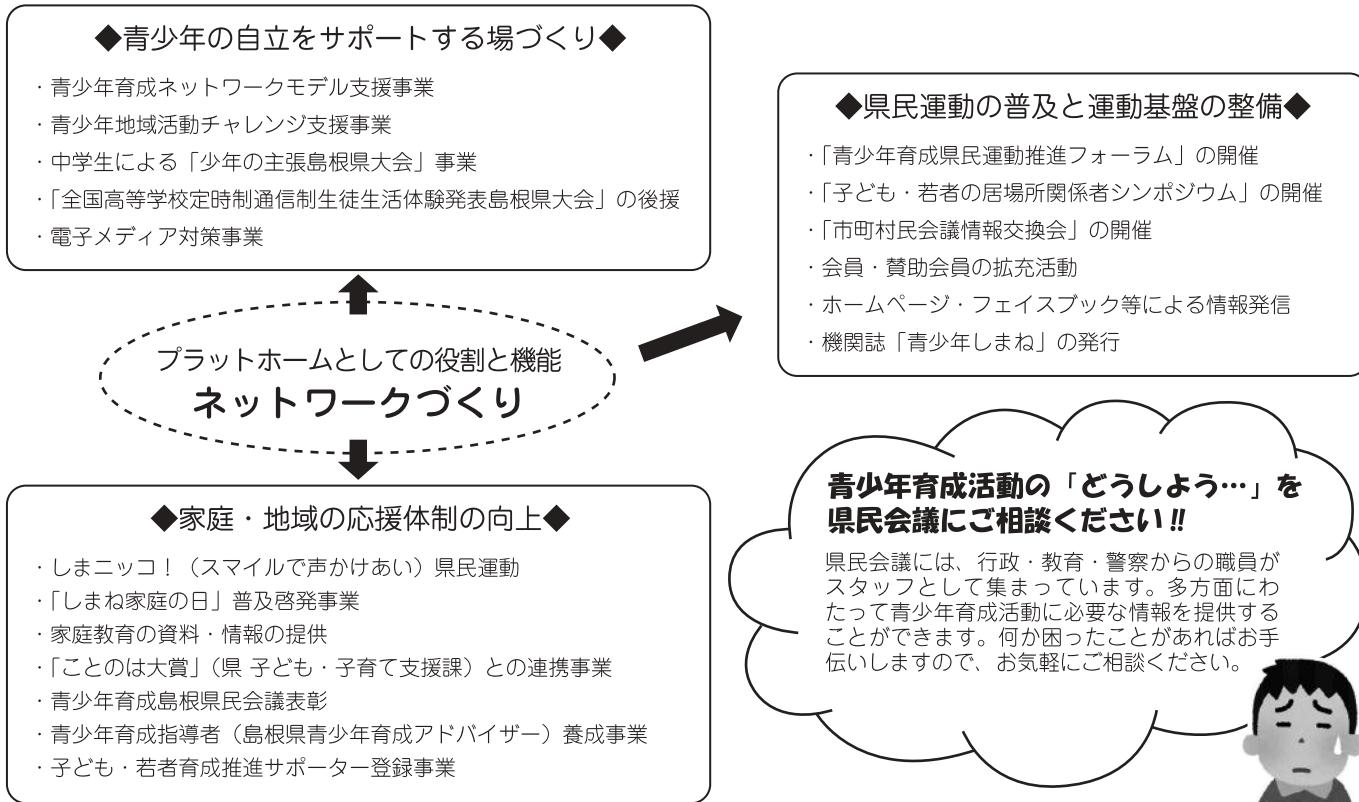
- ・時代のニーズに合った青少年育成運動推進のために、常に課題把握に努め、自らブラッシュアップしていくための仕組みづくり
  - ・定期的に外部的視点を取り入れながら運動の検証や見直しを行い、時代のニーズに合った青少年育成運動の事業展開を図る



《イメージ図》



## 4 事業体系図



## 会員募集

青少年育成活動にあなたのご支援をお願いします!!  
一緒に青少年の健やかな成長を応援しませんか?

### 【会員】

青少年育成活動を支援し、推進していただける方  
(総会での議決権があります。)

年会費（団体・企業・個人） 5,000円（一口以上）

### 【賛助会員】

青少年育成活動に関心はあるが、参加できる機会が少ないため、資金面で支援をいただける団体・企業・個人の方

年会費（団体・企業） 5,000円（一口以上）  
(個 人) 1,000円（一口以上）

青少年育成島根県民会議では、次世代を担う青少年を育てる運動を広げるために、県民総ぐるみの青少年育成活動を展開しています。この活動は全て会員・賛助会員のみなさまの会費により運営されています。ぜひとも会員・賛助会員としてのご支援、ご協力をお願い致します。

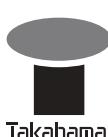
※添付の払込票（ゆうちょ銀行）に必要事項をご記入の上、年会費をお支払いください。

印刷の情報は何でも  
提供いたします



明和印刷有限会社

〒690-0822 松江市下東川津町61-5  
Tel.0852-22-3196 Fax.0852-22-3306  
E-mail:meiwa@ms1.megaegg.ne.jp



有限会社 高浜印刷

〒690-0133 島根県松江市東長江町902-57  
TEL. 0852-36-9100 FAX. 0852-36-5775  
E-mail: info@takahama.jp

高浜印刷は島根スサノオマジックを応援しています。



# 会員・賛助会員のみなさま

(令和3年3月31日現在)



県民会議の事業にご支援・ご協力いただいている会員・賛助会員のみなさまをご紹介します。  
みなさまのご支援・ご協力に感謝申し上げます。

## 会員

※掲載の承諾をいただいた方のみ掲載しています（敬称省略）

【青少年育成市町村民会議】松江市青少年育成連絡協議会 浜田青少年健全育成推進会議 出雲市青少年育成市民会議 益田市青少年育成市民会議 大田市青少年育成市民会議 安来市青少年育成連絡会議 江津市青少年健全育成協議会 雲南市青少年健全育成協議会 青少年育成奥出雲町民会議 飯南町青少年育成会議 川本町青少年育成町民会議 青少年育成美郷町民会議 青少年育成邑南町民会議 津和野町青少年育成連絡協議会 吉賀町青少年健全育成協議会 海士町青少年問題協議会 西ノ島町を保護児童対策地域協議会 知夫村青少年健全育成推進会議 隠岐の島町まちづくり運動協議会ひとづくり部会【青少年育成関係団体】八雲青少年育成の会 金城自治区青少年健全育成連絡協議会 青少年育成二隅町民会議 穂巣地区青少年育成協議会 灘分地区青少年育成協議会 四絆地区青少年健全育成協議会 青少年育成アドバイザー連絡協議会 出雲いのちを考える懇談会 いのちの始まりを大切にする会 一般財団法人島根青年館 一般財団法人島根県母子寡婦福祉連合会 益田市母子会連合会 NPO法人緑と水の連絡会議 公益社団法人松江青年会議所 国際ネットワークしまね 国立三瓶青少年交流の家 子どものすこやかな成長を願う会 更生保護法人しらふじ 更生保護法人島根保護観察協会 島根県更生保護女性連盟 松江地区更生保護女性会 佐田地区更生保護女性会 大社地区更生保護女性会 斐川地区更生保護女性会 益田市更生保護女性会 伯太地区更生保護女性会 江津市更生保護女性会 島根県公民館連絡協議会 島根県里親会 島根県児童入所施設協議会 島根県少年補導委員連絡協議会 島根県人権擁護委員連合会 島根県身体障害者団体連合会 島根県弁護士会 島根県保育協議会 島根県保護司会連合会 島根県民生児童委員協議会 川跡地区民生委員児童委員協議会 湖陵地区民生委員児童委員協議会 大田市民生児童委員協議会 川本町民生児童委員協議会 島根県レクリエーション協会 島根県人格教育協議会 社会福祉法人島根いのちの電話 社会福祉法人島根県社会福祉協議会 国富地区社会福祉協議会 吉賀町社会福祉協議会 社会福祉法人島根県社会福祉事業団 日本赤十字社島根県支部 松江刑務所篤志面接委員連絡協議会 松江刑務所教誨師会【青少年団体】ガールスカウト島根県連盟 日本ボーイスカウト島根連盟 上府子供神楽団【教育関係団体】大阪健康福祉短期大学 保育・幼児教育学科 公益財団法人島根県学校給食会 公立大学法人島根県立大学 島根県学校栄養士会 島根県学校保健会 島根県高等学校校定時制通信制教育振興会 島根県高等学校生徒指導協議会 島根県公立高等学校校長協会 島根県私立高等学校校長会 島根県中学校校長会 島根県小学校校長会 島根県国公立幼稚園・こども園長会 島根県P.T.A連合会 島根県幼稚園・こども園P.T.A連合会 島根県子ども会連合会【体育スポーツ関係団体】公益財団法人島根県体育協会 島根県高等学校体育連盟 島根県中学校体育連盟 島根県小学校体育連盟【報道機関】NHK松江放送局 株式会社山陰中央新報社 株式会社山陰放送松江支社【医療機関】医療法人大学前のつ内科クリニック 医療法人社団吉田医院 医療法人正光会 松ヶ丘病院 佐貴内科医院【企業】株式会社渡部特殊土木 株式会社山本工務店 西日本旅客鉄道株式会社米子支社 三刀屋金属株式会社 有限会社福間工務店 有限会社松本印刷【その他の団体】出雲たばこ販売協同組合 一般財団法人島根県交通安全協会 公益財団法人島根県老人クラブ連合会 公益社団法人島根県防犯連合会 島根県カラオケスタジオ防犯協力会 島根県写真家協会 島根県商工会議所連合会 島根県商工会連合会 島根県書店商業組合 島根県農業協同組合中央会 島根県遊技業協同組合 島根県旅館ホテル生活衛生同業組合 島根県連合婦人会 浜田ライオンズクラブ 出雲中央ライオンズクラブ 平田ライオンズクラブ 木次ライオンズクラブ 仁多ライオンズクラブ 赤来ライオンズクラブ 賴原ライオンズクラブ 隠岐海士ライオンズクラブ 出雲ロータリークラブ 出雲南ロータリークラブ 浜田ロータリークラブ【寺社】宗教法人福正寺【個人】有馬毅一郎 後藤耕 高瀬寿子 高橋憲二 田中藤一郎 林和博 吉長義親 和崎悦子

## 賛助会員

※掲載の承諾をいただいた方のみ掲載しています（敬称省略）

【青少年育成関係団体】檜山地区青少年育成会議 出雲更生保護女性会 浜田地区更生保護女性会浜田支部 松江地区BBS会 松江地区保護司会 出雲地区保護司会 益田地区保護司会 安来地区保護司会 邑智地区保護司会 松江市民生児童委員協議会連合会 浜田市民生児童委員協議会 出雲市大津地区民生児童委員協議会 出雲市大社地区民生委員児童委員協議会 佐田地区民生委員児童委員協議会 多伎地区民生委員児童委員協議会 平田東地区民生児童委員協議会 益田市民生児童委員協議会 江津市民生児童委員協議会 飯南町民生児童委員協議会 知夫村民生児童委員協議会【教育関係団体】隠岐島前高等学校交流会 島根県立宍道高等学校【報道機関】山陰中央テレビジョン放送株式会社【医療機関】医療法人伊藤医院 医療法人心和会 船津内科医院 医療法人秦医院 医療法人マザリー産科婦人科医院 医療法人山尾医院 医療法人社団福田医院 小林病院 淩北台メディカルスクエア ふじい眼科 淩北台メディカルスクエア よねだ内科 津田医院 医療法人順和会 中島医院 西川病院 半田内科クリニック 古瀬医院 益田整形外科医院【寺社】出雲大社 岩屋寺 永昌寺 海禅寺 観音寺 観知寺 玉雲寺女性の会 熊野大社 源光寺 弘長寺 島根県神社庁 宗教法人清水寺 宗教法人十楽寺 宗泉寺 正覚寺 正善寺 禅覚寺 净心寺 常教寺 常徳寺 全龍寺 曹洞宗島根県第二宗務所 仲仙寺 梅窓院 遍照寺 法雲寺 本願寺 萬行寺 萬松院 御井神社 美保神社社務所 妙義寺 妙寿寺 妙法寺 薬師寺 龍泉寺【企業】飯古建設有限会社 イズテック株式会社 出雲造機株式会社 今岡工業株式会社 雲南建設株式会社 大田生コンクリート株式会社 隠岐汽船株式会社 オブジェクト 開盛建設株式会社 柏村印刷株式会社 株式会社一畠百貨店 株式会社今井書店 株式会社植田建設 株式会社ウエヤマ 株式会社ウシオ 株式会社内村電機工務店 株式会社大島工務所 株式会社香り芽本舗 株式会社ヰムラ 株式会社グリーンシティ 株式会社後藤建設 株式会社佐々木組 株式会社佐藤組 株式会社山陰合同銀行 株式会社サンクラフト 株式会社島根銀行本店 株式会社島根マツダ 株式会社クリアプラス 株式会社第一ホーム 株式会社太陽建設コンサルタント 株式会社竹田組 株式会社都間土建 株式会社トガノ建設 株式会社内藤組 株式会社中筋組 株式会社原工務所 株式会社深田建設 株式会社堀工務店 株式会社松文オフティック 株式会社みしまや 株式会社宮本会計事務所 株式会社もちだ園芸 株式会社守谷刃物研究所 株式会社山口商店 株式会社山本組 株式会社ユニコン 株式会社岩多屋 株式会社豊洋 株式会社ホテル一畠 株式会社マツケイ 企業警備保障株式会社 湖北ペニヤ株式会社 山陰クボタ水道用材株式会社 山陰建設工業株式会社 山陰水道工業株式会社 山陰電工株式会社 三瓶生コン株式会社 島根交通機材株式会社 島根自動機株式会社 しまね信用金庫 島根電工株式会社 正栄工業株式会社 須佐チップ工業有限会社 第一建設株式会社 第一建設工業株式会社 大軌建設株式会社 中国道路株式会社 中国労働金庫島根県営業本部 中浦食品株式会社 日本生命保険相互会社松江支社 浜田港運株式会社 平井建設株式会社 福間商事株式会社 北陽警備保障株式会社 北陽ビル管理株式会社 本藤建工株式会社 松江土建株式会社 まるなか建設株式会社 明和印刷有限会社 森脇理地事務所 有限会社小川商店 有限会社沖野工業有限会社オリオン工芸社 有限会社角田商店 有限会社かわせ美容室 有限会社黒潮社 有限会社島根パーク 有限会社高浜印刷 有限会社平田生花店 有限会社ヤマダ看板 有限会社ジンザイサイテック 有限会社福井建設 有限会社松江自動車用品商会 有限会社ヤスキ 有限会社吉廻商店 和幸株式会社【その他の団体】一般社団法人島根県警備業協会 一般社団法人島根県物産協会 生活協同組合しまね 島根県学校生活協同組合 島根県酒造組合 新国屋自治会 宮ノ丁町内会 百姓町町内会 浜田市防犯協会 松江ライオンズクラブ 松江葵ライオンズクラブ 松江湖城ライオンズクラブ 益田ライオンズクラブ 瑞穂ライオンズクラブ【個人】青木忠保 朝山浩行 安食治外池田昂志 石丸秀樹 和泉麻子 伊藤貴代美 伊藤智徳 糸原勝則 稲田幸子 稲場康志 今岡泰治 岩田輝 岩本昭徳 岩元敏子 植田麻美 後野宏 塩冶朋江 大賀幸恵 太田均 大塚次男 角脇新一 金築豊和 狩野恵子 川本広志 儀満千恵 木村直美 行武宗軌 栗栖明知 神門洋子 小塙誠治 後藤祐二 坂根祐二 佐々木文雄 嶋田隆 城市直貞 杉原秀明 須山美玲 曾田貴子 高木清 竹崎裕子 立石典夫 田中麻里 田邊香子 田邊和佳子 田端孝弘 角森明生 寺本年生 富田真澄 長崎康弘 中島幸次 中山茂生新田英夫 野津雅史 蓬岡法暉 花岡真由美 林美夏 平岡昇 平谷伸吾 深井博史 福代健太 細田由貴子 堀江隆典 横野康一 松田英治 松本新吾 丸本到 宮阪敏章 森脇和也 森脇幸 矢島史江 矢野力 吉田卓矢 吉永さおり 渡部純子 渡邊剛 吉岡正弘

# しまニッコ！ スマイルで声かけあい県民運動

「しまニッコ！（スマイルで声かけあい）県民運動」は、家庭・学校・地域・職場で、大人と子ども・大人同士・子ども同士のコミュニケーションを広げる運動です。

## 各市町村民会議の取り組みをご紹介します！

（取り組みは一部です。詳しくは県民会議のホームページをご覧ください。）

### 松江市

- 朝酌公民館

小学生を含む36名で町内約5kmのウォーキングを行い、参加者にしまニッコ！ティッシュを配布しました。

- 秋鹿地区子ども会育成協議会

小学生（4年～6年生）が地区内の独居高齢者にプレゼントや手紙を書いて郵送しました。

- 八雲青少年育成の会

各自治会を通じて会で作成したチラシを全戸配布しました。また、八雲中学校全生徒にチラシ・しまニッコ！ティッシュを配布しました。

### 益田市

- 益田地区青少年育成会議

益田地区つるうて子育て協議会では、毎月第3水曜日を「一斉あいさつ運動の日」としてあいさつの飛び交う安心安全な町づくりを目指しています。小中学生の登校時間に合わせて、家や職場の前・通学路等でのあいさつ運動を行いました。

- 真砂地区青少年育成会議

通年で交通対策協議会委員や地域の方が見守りとあいさつ運動を行っています。月1回、地域のパートナーさんが子どもの見守りをしたり、一緒に遊んだりして交流を深めています。

- 西益田地区青少年育成会議

横田中学校生徒と西益田まちづくりの会が共働で竹灯ろう「西益田 灯火祭」を企画しました。

- 二条地区青少年育成会議

地区内の6団体65名がしまニッコ！サポーターズに登録し、バッジをつけてあいさつ運動を行いました。

### 大田市

- 大田市青少年育成市民会議

市内全地区を対象にしまニッコ！県民運動の広報や回覧板を通じ、活動の周知・啓発を図りました。

### 雲南市

- 春殖地区振興協議会

春殖交流センター図書館にある図書を活用し「家族で楽しむ読書」を行いました。

### 奥出雲町

- 布施公民館

「あいさつ運動推進」についての地区内有線放送を行いました。



### 川本町

- 川本町青少年育成町民会議

町民会議や地域の方を合わせ76名がしまニッコ！サポーターズに登録し、バッジやのぼり旗を立て、小・中学生の登校時間に合わせあいさつ運動、見守り活動を行いました。（右写真→）

### 吉賀町・津和野町

- 吉賀町教育委員会

CATV（サンネットにちはら）でしまニッコ！県民運動のPR動画を放送しました。（津和野町と共に）

### 西ノ島町

- 西ノ島町コミュニティ図書館

読書週間図書館フェスティバルにおいて、ふるさとかるたを作成しました。参加した子ども（68名）は取り札の絵の作成、大人（103名）は読み札の句と取り札の絵を作成しました。



笑顔でつながるコミュニケーション

# しまニッコ!

## 県民運動サポーターズ活動紹介



しまニッコ！県民運動を県内各地に広げるための推進役となってくださる「サポーター」を募集しています。サポーターにご登録いただいた方にはサポーターズバッジをお渡しし、活動を行っていただいています。県内のサポーターの活動をご紹介します。

### 松江市立幼保園のぎ（松江市）

毎月第3週目を「のぎっこ元気ウィーク」として、しまニッコ！バッジやのぼり旗を掲げながら年長児が交替でいさつ当番をしています。「のぎっこ元気ウィーク」は「あいさつ、あるこう、あーんと食べよう」の3つの「あ」を合言葉に、元気な心と身体の「のぎっこ」を目指しています。

活動を始めて、年長児がはりきっていさつをするようになり、下の学年の子どもたちにも広がりつつあります。また、保護者同士でもいさつする姿がよく見られるようになりました。今後も継続して活動し、3つの「あ」を園全体に浸透させていきたいです。



### 安来市立布部小学校 PTA（安来市）

月に一度、サポーターズバッジを着けていさつ運動をしています。毎月2・12・22日は「2(ニッコ)」がつく「しまニッコ！」の日として「にっこりと笑顔でいさつをしましょう」という日になっています。前日の1のつく日はスクールメールで呼びかけをしています。

昨年度から継続してやっているので、地域の見守り隊の方々にも子どもたちが意識していさつするようになっています。これからも継続して活動していきたいと思います。



第19回

子育て  
子育ち

## ことのは大賞

### 「ことのは」とは…

子育てや子ども、家族に関する楽しさやうれしさ、感動などきらりと光るひとことで表した言葉のことです。

今年度は全国から3,051通の応募がありました。県民会議では県子ども・子育て支援課が行う「ことのは大賞」事業を共催しています。令和3年2月12日（金）に県庁講堂で表彰式が行われました。

（イラスト：伊藤 巴さん）



・会長賞 一般の部 田中 一慶さん（岐阜府）

・会長賞 こっころの部 見沢 ユミさん（埼玉県）